

キャラクター名  
ムク

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス パロール		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	UGNエージェント
	オプション		年齢	見た目は25歳	性別	無性(見た目は男性)
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	34 %	
出自	感情の欠落	経験	煩悶	邂逅	はじめまして(PC③)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	1	0	0			1	行動値	10
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	10
精神	2	1	0	1		4	戦闘移動	15
社会	2	0	0	2		4	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				《砂の結界》《グラビティガード》
		0				《砂の結界》《砂の祝福》《グラビティガード》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
クリスタルシールド	
ウェポンケース	
守護者の手袋	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
触媒(カタリスト)	P	N		
起源となった人物(世田谷 久遠)	P 好奇心	N 劣等感		
A市支部の人々	P 庇護	N 疎外感		
世田谷 常磐 (PC③)	P 信頼	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定+[Lv]D、基本侵蝕+5								
オリジン:ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: シーン間エフェクトの達成値+[Lv]								
コンセ:パロール	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値[Lv] 下限7								
黒の鉄槌	1	1	メジャー	視界	-	RC	-	
効果: 射撃・攻撃力+[Lv*2+2]、同エン不可								
砂の結界	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: カバーリング								
砂の祝福	1	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 遠隔ガード[Lv*10]m、シーン1回								
砂の守護者	1	3	オート	至近	自身	自動	砂の祝福	
効果: 《砂の祝福》使用回数+1								
グラビティガード	3	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード値+[Lv]D								
壁抜け	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果: どこにでも入り込める								
ポケットディメンジョン	★	-	メジャー	至近	-	-	-	
効果: 四次元ポケット								
効果:								
効果:								
効果:								

「ぼくの絶望を空に還す」PC②

人懐っこく天真爛漫に振る舞う、生まれたてのレネゲイドビーイング。  
UGNエージェント・世田谷久遠の死を起点に発生した独立型レネゲイドビーイングであり、その姿は生前の久遠そのものと見間違えるほどに似通っている。性格は大変子供っぽい十分な知力は備えており、自分の置かれている状況はきちんと理解している。  
人間には興味津々。仲良くしてほしいな！ 人間と楽しいこといろいろしてみたい！ しかし世田谷久遠にそっくりである自分に対するA市支部の面々からの目は多少なりとも気にしており、久遠の分までしっかり働かなくてはならないとも思っている。特に久遠の姉でもある支部長(PC③)の役に立ちたい。  
支部長にも懐っこくしているが、若干距離を測りかねている節がある。彼女の大事な弟である久遠の命と引き換えのように生まれた自分が一体どうあるべきなのか、生の経験がたった2ヶ月たらずのムクにはまだ答えが見つけられずにいる。  
未だ自己が不安定故にか、時折強情な面もみせる。主に人の役に立ちたい旨のわがままを言う。

「ぼくはムクっていうんだよ！ 支部長さんがそうつけてくれたの！」  
「これくらいへっちゃらだよ、任せて〜！」  
「やだ！！ やるったらやるの！ ぼくがみんなを守るのー！！」

一人称: ぼく 二人称: あなた、きみ、○○さん